

2026年4月15日
パーソルダイバーズ株式会社

【パーソルダイバーズ】日本マイクロソフト主催「CODE; Without Barriers in Japan for Accessibility」に参画 ～障害のある方の可能性を支援することでインクルーシブな社会を共創～

総合人材サービスのパーソルグループで障害者雇用支援事業を展開するパーソルダイバーズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：渡部 広和、以下「パーソルダイバーズ」）は、このたび日本マイクロソフトが主催する「CODE; Without Barriers in Japan for Accessibility」にパートナー企業として参画いたします。本取り組みを通じて、障害のある方がデジタルスキルを学ぶ機会にアクセスしやすい環境づくりと、学びをキャリアに活かすことを支援してまいります。

【参画の背景】

経済・社会の持続的成長には、多様な人が活躍できる社会の実現が不可欠です。デジタルスキルの習得はその実現のために有効ですが、一方で、障害や制約によってこうした技術を学ぶ機会に十分にアクセスできていない人が存在することも課題となっています。

本プログラムは、障害の有無にかかわらず、誰もがデジタルスキルを学び、将来の選択肢を広げることを支援を目的としています。パーソルダイバーズは、これまで障害のある方の就労支援に長年取り組んできた企業として、本プログラムの趣旨に賛同し、参画を決定しました。

URL : <https://persol-diverse.co.jp/lp/cwbj-a/>

【取り組みのポイント】

障害のある方がデジタルスキルを学ぶ機会へのアクセス向上
学びを今後のキャリアや選択肢につなげていくための情報と機会の提供

【サービス責任者のコメント】

私たちパーソルダイバーズは、「障害者雇用を成功させる。そして、その先へ。」をミッションに、障害のある方の就労支援・定着支援を通じて、誰もが自分らしくはたらける社会の実現に取り組んできました。

本プログラムは、AIをはじめとする先進的ITスキルの学習を支援することで、障害の有無を問わず、一人ひとりが能力を最大限に発揮し、社会のあらゆる分野で活躍できる社会の実現を目指しています。

私たちはこのミッションに強く賛同し、本プログラムへの参画を通じて、テクノロジーと多様な人材が掛け合わさることで生まれる新たなキャリアの扉を開く支援をしてまいります。

パーソルダイバーズ株式会社 人材ソリューション統括本部
取締役執行役員 井上 雅博



■ パーソルダイバース株式会社について <<https://persol-diverse.co.jp/>>

パーソルグループの特例子会社として、「障害者雇用を成功させる。そして、その先へ。」をミッションに、障害者の多様なはたらき方とはたらく可能性の創出に取り組んでいます。グループ内外の企業や地域と連携した多様な業務受託サービスを展開するほか、国内最大級の求人・登録者数を持つ障害者のための転職・就職支援サービス「dodaチャレンジ」、就労移行支援事業所「ミラトレ」「Neuro Dive」の運営や、企業の雇用課題を支援する「障害者の人材紹介」「障害者雇用コンサルティング」などのサービスを提供しています。

■ 「PERSOL（パーソル）」について <<https://www.persol-group.co.jp/>>

パーソルグループは、「“はたらくWell-being”創造カンパニー」として、2030年には「人の可能性を広げることで、100万人のより良い“はたらく機会”を創出する」ことを目指しています。

さまざまな事業・サービスを通じて、はたらく人々の多様なニーズに応え、可能性を広げることで、世界中の誰もが「はたらいて、笑おう。」を実感できる社会を創造します。

※Microsoftは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

【本リリースに関する報道機関からのお問い合わせ】

パーソルダイバース株式会社 広報担当窓口 MAIL : inquiry@persol.co.jp